

磐城時報

編輯兼發行人 岡田 弘成
印刷所 磐城印刷所
電話 二二二
廣告部 磐城印刷所
電話 二二二
電話 二二二
電話 二二二

地方フアンを熱狂させた 本社の中等校野球大會 觀衆滿場立錐の余地なく 高月臺上搖れんばかりの盛況

本社主催第三回縣下中等校野球大會は既報の如く二十日、二十一日兩日平町磐城中等校球場に於て舉行した、既に前から地方幾萬のフアンが非常な期待を以て迎えてゐたため觀衆は試合前開始から續々會場に押し寄せ正午までには數千の觀衆滿場立錐の余地を見せず、定刻新緑の高月臺上搖れんばかりの拍手裡に前年優勝の双葉中學校選手を先頭に各校選手の入場式を舉行グラウンド中央に於て橋本磐城中學校長の訓示あり、双葉中學校選手から優勝旗を返還し直ちに第一回戦を開始した。

9A-2 田村大勝 平商敗退

▲一回 平商 森田投手 佐藤二壘 菅原四球に出壘したが渡邊三振を捕まへて出壘、前川の遊前川を封殺せんとして二壘に高月臺上搖れんばかりの盛況

11-9 相馬中學先づ勝つ 安中の奮闘遂に空し

▲一回 相馬 佐藤投手 菅原四球に出壘したが渡邊三振を捕まへて出壘、前川の遊前川を封殺せんとして二壘に高月臺上搖れんばかりの盛況

7A-6 白熱の大接戦で 磐城中學惜敗す

▲一回 磐城 菅原投手 佐藤四球に出壘したが渡邊三振を捕まへて出壘、前川の遊前川を封殺せんとして二壘に高月臺上搖れんばかりの盛況

13-3 双中對田中戦 遂にコールドゲーム

▲一回 双葉 菅原投手 佐藤四球に出壘したが渡邊三振を捕まへて出壘、前川の遊前川を封殺せんとして二壘に高月臺上搖れんばかりの盛況

▲知事歓迎會 二十二日午後六時から平町谷口樓で伏見町長等發起で開催。
▲人骨發掘 平窪村中平窪字小倉小川江筋工事中約三千年を経た人骨を發掘。
▲鹽豚販賣 田町三二三屋

▲田三ゴロ、朝妻中飛で二死、戸井田四球で出たが大平(兄)三振。▲相馬、伏見死球で出二盗成り、齊藤二ゴロ、遠藤遊ゴロ失で、走者一、三に生き大井の捕前絶好のバンド成功して伏見送り遂に相中七A對六で辛勝。(試合時間二時間四十分)

▲田三ゴロ、朝妻中飛で二死、戸井田四球で出たが大平(兄)三振。▲相馬、伏見死球で出二盗成り、齊藤二ゴロ、遠藤遊ゴロ失で、走者一、三に生き大井の捕前絶好のバンド成功して伏見送り遂に相中七A對六で辛勝。(試合時間二時間四十分)

接戦實に十二合 榮冠は遂に相中へ 7A-6 観衆も汗を握った決勝戦 双葉中學遂に恨をのむ

第一日目に中通の覇者安積中學を敗り、二日に磐城中學との試合に勝つた相馬中學と前年の優勝校双葉中學の試合は午後二時五十分球審小澤、壘審織田(一)、園井(三)、双葉中學先攻で開始された。この時一時降りかけた雨はからりと霽れ初夏の陽差し球場も適度に乾燥し絶好のコンディションに恵まれた。一時退散した観衆再び群集して内野、外野共満員の盛況であった。(バツテリ)相馬大井、柵木、双葉渡邊、大谷)

第一回 双葉投ゴロ、大谷二盗を企て、刺さる。(双一相〇)

第二回 坂本三振後光家遊三間安打、大谷中堅に二壘打、今村同様の二壘打して二者還り渡邊遊ゴロ野手選擇となり半谷左前安打で満塁、猪狩三振新妻中飛で止む。然し二点を加へ其の差一点に縮む。相馬、三者凡退。此の頃から渡邊の大きく破れるアラドロ見事に打つて相馬の強打者連打あぐむ。(双二相〇)

第三回 双葉、三者凡退。相馬、増田四球を選び、牛渡の二ゴロは増田を二壘封殺、原田二ゴロは増田を二壘封殺、伏見捕邪飛、猪狩三ゴロ失二死満塁、遠藤遊ゴロ失で牛渡生還尙有望と見えたが大井の二ゴロを猪狩壘前で好捕して二壘に刺す。(双二相一)

第四回 双葉三者凡退。相馬、柵木左翼に二壘打し、荒川四球、増田投ゴロ、柵木を三壘で封殺、増田四球、原田ヒット、伏見三ランに出て荒川還る。伏見三ラン、猪狩三ゴロ其のまゝ、壘に入つて牛渡を封殺したが、其の差また二点となる。(双〇一相一)

第五回 猪狩二壘強襲安打、新妻三振、龜田ライナーでアワヤ遊安打と思はれたが遠藤遊シンドルで捕の美投で危機を脱す。坂本三ゴロ失に生きた光家三壘に猛ゴロを送つて安打と猪狩、坂本を還す。此の時三壘からの投球悪く捕手後逸した。猪狩、捕手倍し、猪狩に刺さる。然し一壘三点。相馬三者三振後柵木三ゴロ失で二進、荒川投ゴロで無為。(双二相〇)

第六回 双葉、二二間安打今村の機打で二進したが後援なし。相馬、増田中前安打し牛渡の機打で二進したが之も後援なく兩軍無為。

第七回 双葉、一死後右前安打龜田の二ゴロで封殺、坂本三ゴロで龜田も封殺。相馬、一死後遠藤四球に出たが後援なし。(兩軍〇)

第八回 一点をリードされた双中最後の攻撃に入り光家四球二盗成らず、大谷遊ゴロ失に生きた今村四球、渡邊三ゴロ失で一死満塁、半谷投ゴロで大谷本壘に刺されたが猪狩の遊ゴロ野手選擇となり今村生還、半谷三進せんとして今村遊から投球刺さる。然し遊に同点に消ぎ付ける。

第九回 必勝せんとして猛烈攻撃に移つたが荒川三振、増田遊三間安打二盗に成功したが牛渡三振、原田二ゴロ斯くて六對六大接戦裡に補回戦に入る。(双一相〇)

第十回 相馬は主將佐藤投手となり大井遊、遠藤三に入り増田退く、双葉、新妻第一球目を中堅深く三壘打したがゴロチヤンヌを失す二者凡退。相馬、二死後遠藤遊三間に安打したが後援なし。(兩軍〇)

第十一回 光家中前安打、大谷三遊間安打、今村捕邪飛、渡邊死球で満塁絶好の好機を迎へたが佐藤健闘して半谷三振新妻二飛で止む。相馬、三者凡退。

第十二回 一死後龜田一壘に安打したが坂本の猛投直球佐藤好捕して其のまゝ一壘に好投し重殺す。相馬、一死後後足伏見左前に安打二盗を企てたので捕手大谷此れを刺さんとして二壘に投球したが二壘手後逸、此れをカバした遊轉中堅手共に逸し球は外野に転々する間に伏見俊足を驅つて遂に貴重な一点を挙げ稀れに見る熱戦裡に相中遂に凱歌を奏す。

鼻の薬「チクノール」
平五野邊藥局

辯護士開業御挨拶

私儀平検事局検事任職中は公私共多大の御厚情を蒙り奉深謝候今回官職を辭し左記箇所にて於て辯護士を開業し町噂且懇切に一般法律事務の御相談に應ずべく候間從前通り御引立に預り度く乍略儀以紙上奉懇願候

昭和六年六月
平町字播磨小路一番地(色川材木店東隣)
辯護士 正五位 勳四等 武田清次郎
(前平検事局検事)
電話六三九番

服

輕快な夏服の季節となりました。スマートな新製品が豊富に取揃へて御座います。

- ◆輕裝上衣
 - 黒セル ¥3.50
 - カシミヤ ¥7.80
 - シルク ¥8.50
- ◆白直衣 ¥1.40
- ◆ツボン
 - 白セル ¥2.30
 - パンビス ¥2.50

平=ふかや洋服店 電話203

醫院開業

婦人科 産科 花柳病科 皮膚科 泌尿科 內科 外科 小兒科 眼科 耳鼻科 牙科 眼科 皮膚科 泌尿科 內科 外科 小兒科 眼科 耳鼻科 牙科

井坂醫院
平町田町(舊合津醫院跡)
電話五五九番

開業廣告

私儀今般五月五日より左記箇所にて醫院を開業耳鼻咽喉科診療に從事可致候間將來何分の御後援に預り度く御挨拶旁々御願ひ申上候 敬白

診療科目
耳鼻、咽喉科 專門
氣管、食道科 專門

平町字南町一(元真木辯護士跡)
増田耳鼻咽喉科醫院
本日醫學士 増田之

藤沼醫院

內科 小兒科 (入院應需)
花柳病科

平町紺屋町
電話平園五〇七番

專門內科一般

內科ハ何デモ診療致マス
呼吸器病バカリデハアリマセン

平町南町六五改(電話一八一番)
川井內科診療所
醫學士 川井重子
女醫 川井安子

貸切は

皆様ノ昭和タクシーへ
電話三四三番